

平成14年(年度)事業計画書

(平成14年5月21日から平成15年3月31日まで)

失敗学会

1 事業実施の方針

広く社会一般に対して失敗原因の解明および防止に関する事業を行い、社会一般に寄与するため、社会教育の推進を図る特定非営利活動を行う。また、これら事業を円滑に行うため、収益事業も行い、その収益は特定非営利事業に充てる。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日	実施場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額(千円)
会誌発行	インターネットを利用した会誌発行・情報提携を行う。	平成14年5月～平成15年3月	米国	1	外部業者4名	440
一般業務連絡	学会運営、行事執行に関して連絡とアレンジをする。	平成14年5月～平成15年3月	東京	1	外部業者2名	220
経理	学会運営の経理事務。	平成14年5月～平成15年3月	東京	1	外部業者2名	220
学会年次大会	失敗に関する研究発表、意見交換、講演の場を提供する。	平成14年11月	東京	4	外部業者2名	1,800

(2) 収益事業

事業名	事業内容	実施予定日	実施場所	従事者の予定人数	支出見込み額(千円)
コンサルテーション	自治体、企業、その他団体に対して失敗知識の有効利用について教育する。	平成14年5月～平成15年3月	東京	2	1,000

平成15年(年度)事業計画書

(平成15年4月1日から平成16年3月31日まで)

失敗学会

1 事業実施の方針

広く社会一般に対して失敗原因の解明および防止に関する事業を行い、社会一般に寄与するため、社会教育の推進を図る特定非営利活動を行う。また、これら事業を円滑に行うため、収益事業も行い、その収益は特定非営利事業に充てる。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日	実施場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額(千円)
会誌発行	インターネットを利用した会誌発行. 情報提携を行う。	平成15年5月～平成16年3月	米国	1	外部業者4名	1200
一般業務連絡	学会運営、行事執行に関して連絡とアレンジをする。	平成15年5月～平成16年3月	東京	1	外部業者2名	600
経理	学会運営の経理事務。	平成15年5月～平成16年3月	東京	1	外部業者2名	600
学会年次大会	失敗に関する研究発表、意見交換、講演の場を提供する。	平成15年11月	東京	4	外部業者2名	4,000

(2) 収益事業

事業名	事業内容	実施予定日	実施場所	従事者の予定人数	支出見込み額(千円)
コンサルテーション	自治体、企業、その他団体に対して失敗知識の有効利用について教育する。	平成15年5月～平成16年3月	東京	2	2,000